

令和2年6月22日

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）の採択が決定しました

経済産業省では、中小企業の新しい研究開発の取組を支援するため、戦略的基盤技術高度化支援事業の公募を行いました。

関東経済産業局管内からは115件（全国326件）の申請があり、戦略的基盤技術高度化支援事業に関する採択審査委員会（以下、審査委員会）にて厳正に審査が行われた結果、33件（全国102件）の事業が採択されましたのでお知らせします。

1. 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）の概要について

戦略的基盤技術高度化支援事業は、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に関する支援策の一環として、中小企業者等が産学官連携などにより、ものづくり基盤技術の高度化を図るための研究開発、試作品開発及び販路開拓等の取組を促進することを目的として行うものです。

2. 申請件数

令和2年度事業は、令和2年1月31日から令和2年4月24日まで公募を実施したところ、関東経済産業局管内で115件の申請がありました。

3. 採択結果

上記申請に対し、審査委員会にて厳正に審査が行われた結果、関東経済産業局管内で33件の事業が採択されました。

（採択の詳細については、採択プロジェクト一覧を御参照下さい。）

<添付資料> 資料：令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧
参考：事業概要

（本発表資料のお問合せ先）

関東経済産業局 産業部 製造産業課長 猪俣智子

担当者：泉、増形

電話：048-600-0307（直通）

048-601-1287（FAX）

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
茨城県	衛星間通信ネットワーク構築に伴う同時複数通信を実現する1対多衛星間光通信技術研究開発	低軌道衛星からの衛星データを地上に送信する際、①通信インフラが未整備、②通信用周波数の確保が困難、という課題が存在する。この解決のため、常時ユーザー衛星のデータを地上へ中継する宇宙空間光通信ネットワーク「WarpHub InterSat」を実現させる。このシステム上の中継衛星に必要となる1対多衛星間光通信制御装置や地上でのシミュレーターの研究開発を本事業にて実施する。	情報処理	株式会社ワープスペース 5050001041447	株式会社ワープスペース 5050001041447
茨城県	航空機エンジン用高硬度薄肉中空難加工材部品の切削時現場判断のAI化と工作機の自動化技術の開発	航空機エンジン製造メーカーのニーズとして薄肉中空難加工材の低コストかつ切削加工技術の高度化が求められている。本開発はエンジンタービン部のメタルシールの切削加工における①熟練作業者の五感に頼った現場判断のAI化②モニタリングによる工作機の自動運転化を実現することで、薄肉難加工材のコスト削減及び切削加工技術の高度化を実施する提案である。	精密加工	株式会社ひたちなかテクノセンター 3050001007037	株式会社川崎製作所 1050001006692
茨城県	急速充放電が可能な超小型グラフェン蓄電デバイスの精密製造技術の開発	モノのインターネット（IoT）対応機器やウェアラブルデバイスは巨大産業への成長が期待されている。それら普及のカギは電源技術であり、小型軽量、安全性、急速充放電特性が求められている。本研究では、申請者の保有するグラフェンに基づく高エネルギー密度の蓄電技術と精密加工技術を高度化し融合することで既存の1/3のサイズで5倍のエネルギー密度を持つ超小型グラフェン蓄電デバイスを製造する試作ラインを開発する。	精密加工	株式会社マテリアルイノベーションつくば 5050001043583	株式会社マテリアルイノベーションつくば 5050001043583
栃木県	卓越したPDXモデル作製に有用な、ヒト由来貪食促進・抑制レセプターを持つアームドマクロファージ技術の開発	がん患者由来の腫瘍細胞は攻撃せず、腫瘍組織移植モデル樹立の障害となる患者由来リンパ球を選択的に攻撃できるアームドマクロファージを持つ新規マウスを作成し、従来の技術では樹立が困難であった癌腫の腫瘍組織移植モデルを効率よく作製する方法を確立する。新規がん治療薬の探索、薬効薬理、安全性を確認するために有効なバイオアッセイ法の提供を事業化することにより、国内の製薬企業の新規がん治療薬の開発を支援する。	バイオ	公益財団法人栃木県産業振興センター 2060005007586	株式会社特殊免疫研究所 6010001005545
群馬県	鉄道向けインフラ用厚板金属製品の革新的生産プロセスの開発	鉄道橋梁の老朽化インフラ改修において、枕木固定用の金属製品のニーズは、国内調達のための品質向上と低コスト化である。本事業では、製品製造プロセスであるレバー、プレス及び溶接での人による修正作業をなくすことを目的として、各工程にAIによる適応制御を実装する仕組みを構築し自動制御する革新的な生産プロセスを開発する。当該加工技術をデジタルで高度化し、鉄道及び厚板溶接構造体分野の国際競争力強化に貢献する。	精密加工	公益財団法人群馬県産業支援機構 2070005008286	株式会社北斗 5070001013948

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
埼玉県	固体酸化物形燃料電池 (SOFC) の高強度化のための多孔質金属基板の開発	本事業は、固体酸化物形燃料電池 (SOFC) の高強度化のための金属基板の開発である。環境負荷低減に大きく貢献しているSOFCだが、主な材質はセラミックスであり熱衝撃などの強度が劣る。SOFC用の多孔質金属基板の開発により、高強度SOFCが実現すれば既に実用化段階にある定置用燃料電池だけでなく、産業用ロボットなどの移動体への電源としての利用が実現化し、低環境負荷のSOFCの普及に大きく貢献できる。	精密加工	公益財団法人さいたま市産業創造財団 9030005015486	ポーライト株式会社 6030001007696
埼玉県	次世代光学製品のための特殊なダイヤモンド切削技術を利用した超高精度専用機の開発	半導体製造用レーザー発振装置の高度化において、レーザーのスペクトル幅を狭くするモジュール部品の高精度化には、製造方法に課題がある。本事業ではその部品専用加工機を開発し高精度化を実現する。接触検知や表面創成のために、各種センサによるナノレベルの制御を可能とし、IoT化により半自動化を実現する。また、加工抵抗・摩擦を低減させ、ナノレベルの挙動変化を検出可能とする、専用の切削液と供給システムを搭載する。	精密加工	一般社団法人首都圏産業活性化協会 6010105001481	池上金型工業株式会社 7030001030648
埼玉県	高耐雷性CFRP製造用めっき法の開発	航空機分野では、大型構造部品として使用されるCFRP (炭素繊維強化複合材料) に、成形前未硬化のプリプレグの段階で金属成膜を施すことで、落雷によるCFRP損傷を抑える耐雷性付与ニーズが高い。本研究開発では、量産化可能な無電解めっきプロセスを確立し、CFRP本来の軽量性、高強度性を低下させずに耐雷性を付与する製造技術、更にはCFRP自体にCFRPの劣化損傷モニタリング機能を付加する製造技術を開発する。	表面処理	公益財団法人さいたま市産業創造財団 9030005015486	吉野電化工業株式会社 1030001064965
埼玉県	革新的粉砕法を用いたカーボンナノマテリアルによる、高性能複合材(CFRP)の開発	航空機・自動車業界等では安全性を確保し、且つ軽量化を果たす為に炭素繊維複合材料 (CFRP) に対して更なる高靱性を求めている。本事業では独自技術の粉砕法により安価で大量生産を可能としたナノマテリアルの製造技術を実用化し、従来成し得なかったCFRPの高靱性を達成する。本技術の活用と応用により航空機及び自動車用構造部材等の更なる軽量化、高靱性を実現し、我が国の国際競争力の復活に貢献する事はSDGsの理念とも合致する。	複合・新機能材料	一般社団法人首都圏産業活性化協会 6010105001481	株式会社アルメディア 1012701001142
埼玉県	マイクロ波プロセスを利用した建材用低コスト不燃木材の開発	川下業者からは不燃木材の短納期、低コスト、品質改善等を行わないと、さらなる需要拡大はできない為、これらの強い改善要請がある。その為に、マイクロ波不燃薬液含浸木材乾燥技術、不燃薬液の開発、全自動検査装置の開発による検査工数ゼロ、マイクロ波利用化学反応による高強度化薬液改質、及び、改質を実現する為の高強度化不燃木材製造装置を開発し川下業者の強いニーズに対応していく。	複合・新機能材料	国立大学法人埼玉大学 6030005001803	みはし株式会社 1030001046864

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
埼玉県	ITバイオと進化学を融合した高機能化人工次世代抗体VHHの開発	ラクダ科動物由来の一本鎖重鎖抗体VHHは医薬品のみならず診断薬、再生医療等、広範な産業応用が期待されている。しかし近年、VHH抗体の探索効率低下が問題となっている。本申請では分子探索技術CDNAディスプレイ法の技術高度化を図り、川下企業の関心が高いVHH抗体の人工デザインVHH抗体ライブラリを構築する。本研究成果はVHH抗体の探索効率向上(10倍)を達成し、低コスト化(1/5)を実現する。	バイオ	国立大学法人埼玉大学 6030005001803	株式会社Epsilon Molecular Engineering 5030001116036
埼玉県	社会インフラの防災・減災に資する低コストで小型なリアルタイム変位画像化レーダー（汎用MIMO型GB-SAR）の開発	今後我が国において、社会インフラの老朽化やリノベーション、自然災害に伴う防災・減災に積極的に対応することは、国際産業競争力維持の為に不可欠である。本事業では社会インフラの防災・減災を先端計測技術でスマート化・効率化する。地表や構造物の微小変位や振動を、可搬で、設置後常時リアルタイムで遠隔より画像化可能な、低コストで小型なレーダー（汎用MIMO型GB-SAR）を実用化し、工事や発災現場での活用を推進する。	測定計測	公益財団法人さいたま市産業創造財団 9030005015486	アンテナ技研株式会社 6030001000494
埼玉県	IoTロータリーバルブおよびAIリモートメンテナンスシステムの開発	川下産業の生産機器のリアルタイム稼働監視、的確な予防保全、労働人口の低下 それらの課題を解決するためにIoTロータリーバルブおよびAIリモートメンテナンスシステムの開発を行う。小型タグセンサを内蔵したロータリーバルブにより、リアルタイムにデータを収集し、データ解析に基づくAIによる予兆保全を行う。またメンテナンスサイクルの提案、保全措置作業の一部を自動化にすることで川下産業の課題を解決する。	測定計測	国立大学法人埼玉大学 6030005001803	アイシン産業株式会社 7030002073044
千葉県	高速鉄道用高強度・高耐久性円弧歯すじ歯車の設計と革新的自動化製造技術の開発	近年陸上輸送の主役となる鉄道産業では、車輪の駆動に使用される歯車箱の高強度化・高耐久性かつ低騒音・低振動化が強く求められている。従来歯車箱にはヘリカルギヤが用いられているが、運転時に軸方向にスラスト力が発生することより軸受損傷の原因となるため定期的に交換が必要になる。そこでスラスト力が発生せず、より静粛な円弧歯すじ歯車の設計と革新的自動化製造技術の開発を行うことにより市場要求に応え、事業化する。	機械制御	公益財団法人千葉県産業振興センター 9040005006014	株式会社イワサテック 1010601020436
千葉県	人工関節置換術への応用を指向した生体吸収性骨セメントの開発	機能不全の膝関節を金属製インプラントに置き換える人工関節置換術において、人工関節寿命向上のため、インプラントの初期固定性能に優れ、中・長期的にゆるみを生じない固定方法の開発要望がある。生体吸収性粉剤と医療用接着剤からなる、自己硬化型の「生体内で骨置換される人工骨セメント」の開発が必要である。そこで、粉剤の化学組成の改質によって、医療用接着剤の「重合技術」を高度化し、骨セメントの開発を実現する。	複合・新機能材料	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 6010605002434	株式会社福山医科 8040001006522

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
千葉県	第5/第6世代無線通信用アンテナ一体型パッケージ (AiP) 評価装置の開発と事業化	5GEや6Gの次世代通信では、28GHz～340GHzのミリ波帯高周波回路とアンテナが一体化したAiPが、携帯端末へ搭載される事となり、AiPの高周波回路にミリ波信号を入力し、アンテナの放射特性を測定する必要がある。高周波回路へ最大340GHzの高速信号を入力し、アンテナから放射される電界パターンを自動で高精度評価できる『340GHzAiP測定システムの開発を世界に先駆けて行う』。	測定計測	公益財団法人千葉県産業振興センター 9040005006014	株式会社テクノプローブ 2040001032128
東京都	製品の色に基準値を与えることでAI自動配色できる総合色管理システムの開発	企業の色管理は製品数が膨大なために困難を極める。色決めや過去の製品色の比較、照合等において混乱をきたすために色の標準化を求めるニーズがある。本開発では日本色彩研究所の新システムNOCSを活用する。NOCSで企業の製品色を標準化し、さらにAI技術の活用により、色選択の自動化、自動配色が可能な総合色管理システムを開発することで、色の選択や照合の繰り返しにコストを奪われる企業の開発現場の課題を解決する。	デザイン開発	国立大学法人埼玉大学 6030005001803	株式会社中川ケミカル 9010001025004
東京都	力学シミュレーション・計測およびAIによる圧壊試験時の内部状態可視化システムの開発	バッテリー圧壊試験での課題は、バック製造側では改良策に資する破損過程観察と最弱箇所特定、試験請負側では供試体設置の仕方と試験可視化による結果の適切性提示にある。両者の課題を、最新リアルタイム歪計測とAI技術及びCAE技術により、圧壊試験時の内部状態可視化システムを構築し解決する。これにより、構造設計改良による安全性向上に、また試験回数最小化を担保し、試験及びバッテリーバック製造歩留まり向上に寄与する。	情報処理	株式会社先端力学シミュレーション研究所 2030001047878	株式会社先端力学シミュレーション研究所 2030001047878
東京都	LiDAR向け高出力DFBレーザデバイス生産用電子線描画装置の開発	光を用いたリモートセンシング技術の1つであるLiDARは主に学術分野で利用されてきたが、近年は自動運転車用のセンサとして注目される等、より広汎な分野への応用が期待されている。LiDAR向けに、高出力かつスペクトル線幅の細いDFBレーザ実現への期待が高まっている。そこで、本事業では、描画範囲拡大、高均一化及び高スループット化の課題を解決することにより、このDFBレーザ素子を生産するための電子線描画装置を開発する。	精密加工	株式会社クレストック 9010101009550	株式会社クレストック 9010101009550
東京都	尿のRNA測定による生活習慣病改善のためのIoT型ポータブル検査キットの開発	近年増加傾向にある生活習慣病を防ぐ為に、検査からセルフメディケーションまで網羅できる製品開発を実施し、健康寿命向上と医療費削減を目指す。非侵襲で簡易的に採取できる尿に着目し、尿中のRNAを高精度かつ迅速かつ安価に測定する。得られたRNAからAI分析し、必要な栄養素(食)を助言する。各社の知見(バイオ、ナノテク、電気電子工学、遺伝子技術、セキュリティ技術、AI技術)から、世界初のIoT型RNA尿の検査キットを開発する。	測定計測	株式会社アクシス 5011201013272	株式会社アクシス 5011201013272

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
東京都	SiCおよびGaNウェーハおよび薄膜中の極微量金属不純物定量分析装置の開発	SiCおよびGaNの半導体パワーデバイスは、高速通信分野で大きな市場として今後期待されている。しかしながら、これらデバイスの製造工程における金属不純物汚染管理に有効な金属分析方法が確立されていない。よって、レーザーアブレーション法(LA)と誘導結合プラズマ質量分析法(ICP-MS)を組み合わせたLA-ICP-MS法によりSiCおよびGaN中の微量金属不純物を定量分析する全自動分析装置を開発する。	測定計測	一般社団法人首都圏産業活性化協会 6010105001481	株式会社イアス 9012401010270
東京都	電極が不要で簡便な結晶欠陥準位の定量分光分析装置の研究開発	GaNトランジスタの性能低下をもたらす結晶欠陥準位を電極を用いずに検出する手法が渴望されているが、これまでは2レーザ光を別方向から照射するため熟練を要し測定精度も低かった。本事業では2レーザ光を1軸でかつ均一照射の新方式とし、測定機能を飛躍的に高度化した欠陥準位分析装置を実現する。さらに機能の選択性を広げ、簡便かつ製造現場に最適な光源を搭載した評価装置として製品化するための技術基盤を拡張する。	測定計測	国立大学法人埼玉大学 6030005001803	株式会社フotonデザイン 8011501009777
東京都	透過中心波長とバンド幅の双方を電子制御可能とする液晶波長可変フィルタの開発とそれを用いた分光撮像システムの実現	(株)ジエネシアと仙台高専は、世界初となる、波長400nm~1600nmを1台でカバーする「液晶波長可変フィルタ(LCTF)」の開発に成功した。本事業ではこの技術を更に発展させ、ユーザーが観測したい対象物にあわせて透過中心波長のみならず透過バンド幅をも制御可能とするLCTFを開発する。更に、開発したLCTFを組み込んだ、広角分光撮像カメラ、人工衛星搭載用宇宙望遠鏡、医療用顕微アダプタを実現する。	測定計測	株式会社ジエネシア 5012401012551	株式会社ジエネシア 5012401012551
神奈川県	高発電効率と汚れ防止機能を有する海中設置型高機能ソーラーパネルの研究開発	ソーラパネル表面の汚れと温度の上昇を防ぐ高機能面を有する水面下設置型ソーラパネルを開発し、実用化研究を行う。①海中ソーラ発電に適した発電素子を実験的に選定し、②海中の汚損生物付着によるパネル表面の汚染を抑制するため、テクスチャ構造を有する樹脂パネルを張り付けたソーラパネルを試作し、③浮体構造により水面下に positioning して発電実証実験を行い、海中設置型高機能ソーラパネルの研究開発をする。	精密加工	学校法人神奈川大学 1020005002138	株式会社長津製作所 7010701007237
神奈川県	高精度・高密度実装技術の開発による高画質超小型マルチスペクトルカメラの開発	本事業では撮像素子の画素毎に異なる分光特性を持った高画質な超小型超軽量マルチスペクトルカメラを開発する。要素技術的には、表面プラズモンを用いた画素サイズの微小面積分光フィルタ技術、これを画素ズレ無く正確に実装する高精度実装技術、及び外形寸法25mm立方程度に収納させる高密度実装技術を開発する。本開発カメラは、まず農業分野でのリモートセンシングに適用し、食品検査のポータブル化やIoT化に広く展開する。	接合・実装	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 1021005010931	マイクロモジュールテクノロジー株式会社 4020001057595

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
神奈川県	赤外領域高出力レーザー耐性光学薄膜形成装置の開発	赤外領域のレーザーデバイスの高出力化に伴い、用いられる光学薄膜には高いレーザー耐性が求められている。本計画では、成膜面へのイオン照射強度を従来の限界より高めたイオン照射機構を備えた、成膜方式ハイブリッド型装置を開発し、レーザーの高出力化に対応した高品質、高耐性の薄膜を高い生産性で実現する。よって、赤外レーザー応用のセンシング、加工装置分野の川下企業のニーズに応えることを目指している。	表面処理	よこはまティーエルオー株式会社 8020001037957	株式会社シンクロン 7020001059523
神奈川県	高機能ファインセラミックス用噴霧凍結造粒乾燥装置の研究開発	噴霧乾燥造粒法は得られる造粒体の流動性が高く成形が容易なため、ファインセラミックス製品製造に一般的に使用されている。しかし中空の乾燥造粒体が生成されることに起因した製品の品質低下が問題となり、近年、高性能製品の需要が高まっている川下製造業者から改善を求められている。そこで、本計画では中空の造粒体の発生を抑制し、かつ量産が可能な、従来にない造粒装置を開発し、問題を解決する。	材料製造 プロセス	よこはまティーエルオー株式会社 8020001037957	株式会社プリス 4010501023957
新潟県	加飾フィルムの高機能化を実現するロールtoロール レーザ穿孔広幅加工装置の研究開発	次世代加飾パネルは、表側に意匠性の高い加飾フィルム、裏側にタッチパネルを配置した製品で、高い意匠性と情報表示機能及び操作機能が一体化したディスプレイとして開発が進んでいる。当該パネルに利用する加飾フィルムの加工のため、独自の光学システムGHS（グランドヘリカルスキャン）の技術を用い、広幅で、多数の微細孔を高速で穿孔可能なスキャナーを開発するとともに、ロールtoロールの量産機の販売を目指す。	精密加工	公益財団法人にいがた産業創造機構 7110005000176	株式会社ワイヤード 3110001029768
新潟県	航空機エンジン用φ800チタン製ブリスクのニアネット恒温鍛造技術の開発	比較的低荷重のプレスを用いて、低コストで要求品質を満たす航空機エンジン用チタン製ブリスク（一体翼）のニアネット成形技術を開発する。具体的には800～850℃で恒温鍛造を行うための金型加熱装置、耐熱金型、内部組織制御、加工条件等の研究開発を行い、当該製品の恒温鍛造量産実用化技術を確立する。	立体造形	公益財団法人にいがた産業創造機構 7110005000176	株式会社遠藤製作所 6110001015567
長野県	超精密膜厚制御による放射光施設用フリーフォーム型X線ミラーの開発	放射光施設の高性能光源を活かしたX線顕微観察には集光のための高精度ミラーが欠かせない。近年、光源性能の大幅向上を背景に、SPring-8などの世界の放射光施設から新しいタイプのフリーフォーム型X線ミラーの開発が強く要請されている。本開発では精密膜厚制御技術に基づくミラー製造プロセスを独自に開発することにより、精度・製造リードタイムの課題を解決し、作製が極めて困難な次世代型X線ミラーを世界に先駆けて実用化する。	精密加工	公益財団法人長野県テクノ財団 7100005010770	夏目光学株式会社 6100001022630

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧

(資料)

主たる研究等実施場所	研究開発計画名	研究概要	主たる技術区分	事業管理機関 法人番号	主たる中小企業者 法人番号
長野県	アモルファス金属ガラス溶射を用いた磁歪式トルクセンサの開発	自動車業界では今後自動運転化が進む中、ステアリングシステムは電動パワーステアリング（EPS）からステアバイワイヤ（SBW）システムへ移行する流れがある。一般的にトーションバー式トルクセンサを用いるEPSでは、自動運転化に伴う操舵に対する車両の応答性、また路面からの反力伝達などに追従出来ず、高応答に追従出来る磁歪式トルクセンサをSBWに用いる事で、システムの操作性、安全性の向上に期待できる。	機械制御	公益財団法人長野県 テクノ財団 7100005010770	多摩川精機株式会社 6100001022548
山梨県	析出制御低圧プレスによる高強度アルミ合金の革新的精密成形技術の開発	自動車を中心とした輸送機器や産業用ロボットに於ける軽量化ニーズが高まる中、鉄系材料の代替として高強度アルミ合金の適用拡大が進んでいる。本提案では、最高強度・難加工材である超々ジュラルミン（A7075）において、新たな材料組織制御法と精密低圧プレス加工技術を確立して、鍛造品を上回る特性を持ちながらも、鍛造の約1/10の小型マシンで成形できる、低コスト・多品種少量生産も可能な加工法を開発する。	精密加工	公益財団法人やまなし 産業支援機構 4090005002888	株式会社HGプレジジョン 1090001014477
山梨県	画像診断装置の高性能化を実現するパイロシリケート型高機能シンチレータの製品開発	医療、環境・エネルギー、安全・セキュリティなどの幅広い産業分野に利用可能なシンチレータ単結晶の高性能化を図る。脳梗塞や脳血管の動脈硬化の診断に用いるシンチグラフィ断層撮影やガン粒子線治療に用いる画像診断装置の高度化を目指し、従来の課題であったバックグラウンドノイズと高コストを解決し、γ線エネルギー分解能・発光量・耐候の特性に優れるパイロシリケート型単結晶を製品化する。	複合・新機能材料	公益財団法人やまなし 産業支援機構 4090005002888	株式会社オキサイド 9090001011376

令和2年度 戦略的基盤技術高度化支援事業（事業概要）

1. 制度の目的

この事業は、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律（以下「ものづくり高度化法」といいます。）に基づくデザイン開発、精密加工、立体造形等のものづくり基盤技術の高度化を図ることを目的として、中小企業・小規模事業者（以下単に「中小企業者」といいます。）が大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発及び販路開拓等の取組を支援します。

2. 対象事業

この事業の申請対象事業は、ものづくり高度化法第3条に基づき経済産業大臣が定める「特定ものづくり基盤技術高度化指針」に記載された内容に関する研究開発等が対象になります。

3. 対象事業者

- この事業の対象事業者は、中小企業者を含む、事業管理機関、研究実施機関、アドバイザーなどによって構成される共同体を基本とします。
- この事業への申請は、事業管理機関が行うこととなります。事業管理機関は、研究開発計画の運営管理、共同体構成員相互の調整を行うとともに、研究開発成果の普及等を主体的に行う者です。国と総合的な連絡窓口を担い、補助事業の遂行・経費管理における責任を有します。

4. 補助事業期間と補助金額等

補助事業期間：2年度又は3年度

補助金額（上限額）：単年度4,500万円以下

2年度の合計で、7,500万円以下

3年度の合計で、9,750万円以下

補助率：2/3以内（ただし、大学・公設試等の場合は定額）

5. 公募期間

令和2年1月31日（金）～令和2年4月24日（金）

戦略的基盤技術高度化支援事業の仕組み

